

製品名: STAT3 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80702**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	/

抗原情報

遺伝子名	STAT3
別名	APRF; HIES
遺伝子 ID	6774.0
SwissProt ID	P40763
免疫原	大腸菌で発現した STAT3 の精製された組み換え断片。

背景

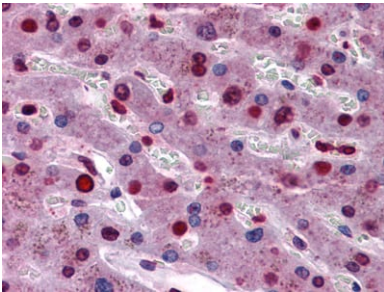
STAT3: シグナル伝達・転写活性化因子 3 (急性期応答因子)。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、STAT タンパク質ファミリーのメンバーです。サイトカインや増殖因子に反応して、STAT ファミリーのメンバーは受容体関連キナーゼによってリン酸

化され、その後ホモ二量体またはヘテロ二量体を形成し、細胞核に移行して転写活性化因子として作用します。このタンパク質は、インターフェロン (IFN)、EGF、IL5、IL6、HGF、LIF、BMP2 など、様々なサイトカインや増殖因子に応答してリン酸化によって活性化されます。このタンパク質は、細胞刺激に応答して様々な遺伝子の発現を媒介し、細胞増殖やアポトーシスなど、多くの細胞プロセスにおいて重要な役割を果たします。低分子 GTPase である Rac1 は、このタンパク質に結合し、その活性を制御することが示されている。PIAS3 タンパク質はこのタンパク質の特異的阻害剤です。異なるアイソフォームをコードする 3 つの選択的スプライシング転写バリエーションが報告されています。

研究分野

Jak-STAT シグナル伝達経路

画像データ



STAT3 マウス mAb を用いたパラフィン包埋ヒト肝組織の免疫組織化学分析